

GIS活用人材育成プログラム

～地域のGISリーダーの育成～

地理空間情報活用推進基本法が施行され、地理空間情報の活用の推進が図られている中、それを担う人材の育成がますます必要となっています。なかでも、住民に対する行政サービスの向上や行政の効率化・高度化の実現に向けて、地方公共団体における中核的な人材の育成が重要です。

こうした状況を踏まえ、国土交通省国土計画局では、地方公共団体職員を対象に、実践的な地理空間情報活用人材育成プログラムを開催することになりました。

日頃の業務でお忙しいことと存じますが、ぜひ皆様のご参加をお待ちしております。

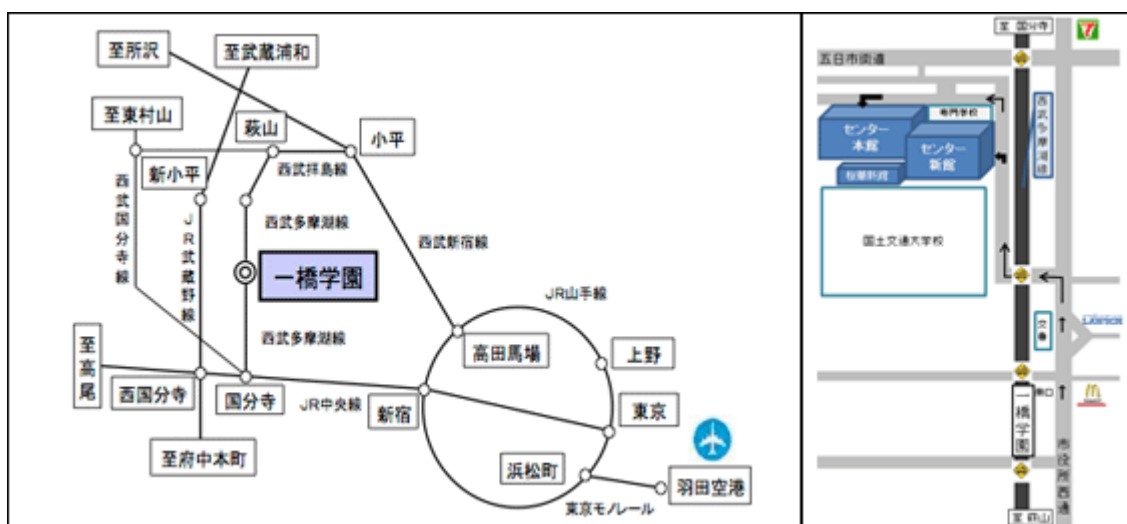
開催日等	I 自治体 GIS 徹底理解編～業務改善に役立つ GIS の利活用～ 平成 23 年 1 月 31 日(月)～2 月 2 日(水) 3 日間			
	II 自治体 GIS 活用演習編～新しい使い方を学ぶ！～ 平成 23 年 1 月 27 日(木)～1 月 28 日(金) 2 日間			
プログラムの目的	<p>本プログラムでは、職場・組織で GIS の導入・活用を牽引できるリーダーの育成を目的としています。単にアプリケーションの操作スキルを身につけるということではなく、「関係者との間で連携を図り、効率的な GIS の導入・運用を推進できる人材」、「施策の立案・評価にあたり地理空間情報の活用ができる人材」「適切な提案・助言ができる人材」が求められています。</p> <p>本プログラムでは、事例分析、フィールドワーク、ロールプレイングといった多彩な教育手法と実践的なプログラムの提供を通じ、これらの育成を図ります。</p> <p>【研修プログラムのガイダンス、各講義に用いる教材等については以下のウェブサイトに掲載しています】 http://www.mlit.go.jp/kokudokeikaku/gis/gis/gis_kyoku_text.html</p>			
参加方法	<p>参加申込書により、メールあるいは FAX でお申し込みください。</p> <p><申込期限:平成 23 年 1 月 17 日(月)必着></p> <p>* 申込者多数の場合には抽選となります。参加の可否は事務局より、メールにてご連絡いたします。</p>			
プログラム	I 自治体 GIS 徹底理解編 ～業務改善に役立つ GIS の利活用～	II 自治体 GIS 活用演習編 ～新しい使い方を学ぶ！～		
対象と概要	GIS に関連する業務に従事している方(情報企画、道路、都市計画、上下水、固定資産等)、もしくは GIS に関する基礎知識を有しており、今後、専門性を高めたい意向がある方を対象に、GIS の導入・利活用に関する知識・スキルの体系的な習得を図ります。	GIS を活用した政策・対策立案に携わる方(道路、都市計画、上下水、固定資産、介護、福祉、育児、教育、環境部門等)、もしくは GIS に関する基礎知識を有しており、今後、専門性を高めたい意向がある方を対象に、空間的思考に基づく政策・対策立案能力の向上を図ります。		
募集人数	40 名	40 名		
参加費用	①研修費用	無料	①研修費用	無料
	②宿泊施設について	(財)全国建設研修センターの宿泊施設を利用可能です。その場合、2泊分で 5,800 円です(前日宿泊の場合 2,900 円追加となります。)	②宿泊施設について	近隣のビジネスホテル等宿泊施設をご利用ください。
	③食事について	当研修センター内の食堂を利用する場合、1 日あたり(朝昼夕食合わせて) 1,400 円程度です。	③食事について	近隣の飲食店及び立命館大学衣笠キャンパスの学食等をご利用ください。

I 自治体 GIS 徹底理解編～業務改善に役立つ GIS の利活用～

日時	プログラム	概要	講師
1月31日(月) 09:00～16:10	09:00-10:00 オリエンテーション(1.0h)	本プログラムの狙いや進め方の説明	東京大学 空間情報科学研究センター 今井 修 特任教授
	10:10-11:40 地理空間情報の提供・流通促進と法制度(1.5h)	地理空間情報に関する国の取り組み状況や、提供・流通促進の意義、関連する法制度について理解を深める	国土交通省国土計画局参事官室
	13:00-14:30 GIS 活用による業務改革とプロジェクトマネジメント(1.5h)	GISを活用して業務改革を図るための方針策定、組織・体制づくり、実施方策等について事例紹介を交えて講義する	株式会社三菱総合研究所 林 典之 主席研究員
	14:50-16:10 地理空間情報の調達と利用(1.5h)	地方公共団体における地理空間情報の調達と利用について、グループでの討議を通じた情報交換を実施	東京都北区まちづくり部 まちづくり推進課 和田 陽一 主査
2月1日(火) 09:00～18:30	09:00-10:30 GPS 等を用いた地理空間情報の収集(1.5h)	GPS を用いた現場での位置情報の収集の実習	首都大学東京都市環境学部 若林 芳樹 教授
	10:50-16:00 *昼休憩含む 地理空間情報の共有・流通のためのデータ設計(4.0h)	地方公共団体が有する地理空間情報の共有・流通を理解し、業務に活用するためのデータ設計を学ぶ	新潟大学技術経営研究科 田中 亨 特任教授
	16:20-18:30 GIS を用いたマッピングと分析①(2.0h)	「GPS 等を用いた地理空間情報の収集」において収集した位置情報を GIS に取り込んで地図を作成、解析する方法を紹介	首都大学東京都市環境学部 若林 芳樹 教授
2月2日(水) 09:00～14:50	09:00-14:00 *昼休憩含む GIS を用いたマッピングと分析②(4.0h)		
	14:20-14:50 ラップアップ(0.5h)	本プログラム全体のまとめと質疑	東京大学 空間情報科学研究センター 今井 修 特任教授

アクセス

場所	(財)全国建設研修センター http://www.jctc.jp/frame/f002_05.html
住所	〒187-8540 東京都小平市喜平町 2-1-2 TEL:042-324-5315(代)/ FAX:042-322-5296
交通機関	JR 中央線「国分寺」駅乗換、西武多摩湖線「一橋学園」駅 下車徒歩 8 分 ※前日に宿泊を希望される方は、21 時までにご入館ください。



Ⅱ 自治体 GIS 活用演習編～新しい使い方を学ぶ！～

日時	プログラム	概要	講師
1月27日(木) 10:30~17:00	10:30-12:00 GIS 活用による業務改革とプロジェクトマネジメント(1.5h)	GISを活用して業務改革を図るための方針策定、組織・体制づくり、実施方策等について事例紹介を交えて講義する	株式会社三菱総合研究所 林 典之 主席研究員
	13:30-17:00 GIS を活用した評価マップの作成①(3.5h)	都市計画、市民サービスなどの具体的な事例を題材に、GIS を活用したプランニング、評価方法を学ぶ	立命館大学文学部地理学専攻 矢野 桂司 教授
1月28日(金) 09:00~13:00	09:00-13:00 GIS を活用した評価マップの作成②(4.0h)		

アクセス

立命館大学衣笠キャンパス「清心館」情報教室 http://www.ritsumeit.jp/accessmap/accessmap_kinugasa_j.html

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 TEL:075-465-8149

立命館大学歴史都市防災研究センター「カンファレンスホール」 <http://www.rits-dmuh.jp/access.html>

〒603-8341 京都市北区小松原北町 58 番地 TEL:075-467-8801 FAX:075-467-8825

JR・近鉄 京都駅 (烏丸中央口)	京都市バス 市バス 50 (京都駅B2のりば) 快速205 (京都駅B3のりば) 約35分	立命館大学前(終点)
	市バス 205 (京都駅B3のりば) 約35分	衣笠校前 徒歩 約10分
京都駅	JRバス 高雄・京北線 (京都駅JR3番のりば) 約30分	立命館大学前
	京都市バス 市バス 205 約20分	衣笠校前 徒歩 約10分
阪急 西院駅	市バス 快速202 快速205 約20分	立命館大学前(終点)
	京福電鉄 嵐山本線・北野線 約25分	龍安寺駅 徒歩 約6分 等持院駅
阪急 大宮駅	京都市バス 市バス 55 約20分	立命館大学前(終点)
	京都市バス 市バス 15 約30分	立命館大学前(終点)
京阪 三条駅	市バス 59 約30分	立命館大学前
	京都市バス 市バス 15 55 約15分	立命館大学前(終点)
JR・地下鉄 二条駅	市バス 15 快速202 快速205 約10分	立命館大学前(終点)
	京都市バス 市バス 204 205 約10分	衣笠校前 徒歩 約10分

※土日・連休



立命館大学衣笠キャンパス

「GIS 活用人材育成プログラム」参加申込書

国土交通省からの委託により、(株)三菱総合研究所が本プログラムの実施・運営に係る事務局業務を担っております。

本プログラムへの参加を希望される場合は、参加希望研修区分、勤務先名、参加者の所属部課名、氏名などを【申込み記入欄】にご記入いただき、参加申込書をFAXにてご送付ください。

メールでの申し込みを希望される場合は、必要事項(参加希望研修区分、勤務先名、参加者の所属部課名、氏名、勤務先電話番号、勤務先メールアドレス、GIS経験年数をご記入して(書式自由)、メールアドレス(gis-kenshoo@mri.co.jp)までお送りください。

お申込み受付後、参加の可否をメール(参加者1のメールアドレス)にてご連絡させていただきます。

なお、お申し込みは、勤務先の各部署から2名以内でお願いいたします。同一部署から3人以上の申し込みはご遠慮ください(異なる部署からお申し込みの場合は、本申込書をコピーいただき、お申し込みください)。

応募者多数の場合は抽選となり、参加をお断りする場合がございます。

* * 次頁の個人情報の取扱いについてご同意の上、ご記名ください * *

【申込み記入欄】

参加希望研修区分の()に○	<input type="checkbox"/> I 自治体 GIS 徹底理解編～業務改善に役立つ GIS の利活用～ <input type="checkbox"/> II 自治体 GIS 活用演習編～新しい使い方を学ぶ!～
勤務先名	
参加者 1	所属部課名
	(ふりがな)
	氏 名
	勤務先電話番号
	勤務先メールアドレス
	GIS 経験年数
参加者 2	所属部課
	(ふりがな)
	氏 名
	勤務先電話番号
	勤務先メールアドレス
	GIS 経験年数

<申込期限:平成23年1月17日(月)必着>

※研修プログラムの時間、内容、講師は変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

※プログラム詳細についてはウェブサイト<http://www.mlit.go.jp/kokudokeikaku/gis/gis/gis_kyoku_text.html>をご覧ください。

お問い合わせ先 (事務局)

株式会社三菱総合研究所(担当:松井、藤井、横山)

〒100-8141 東京都千代田区永田町 2-10-3

TEL:03-6705-6022 FAX:03-5157-2143 E-Mail:gis-kenshoo@mri.co.jp

個人情報のお取扱いについて
(三菱総合研究所)

「GIS 活用人材育成プログラム」は、国土交通省からの業務委託により(株)三菱総合研究所が事務局を務めております。当研修にご参加を希望される方は、以下の「個人情報のお取扱いについて」にご同意いただいた上で、別紙参加申込書にご記入いただき、お申し込み下さいますようお願い致します。

【個人情報のお取扱いについて】

- (1) ご記入いただきました個人情報は、当研修の運営管理の目的に利用させていただきます。
- (2) ご記入いただきました個人情報は、必要なセキュリティ対策を講じ、厳重に管理致します。
- (3) ご記入いただきました個人情報は、利用目的終了後は、三菱総合研究所が責任をもって廃棄いたします。

【個人情報の取扱いに関するご連絡先、苦情・相談窓口】

※開示、訂正、利用停止等のお申し出は、下記窓口までご連絡ください。

(株)三菱総合研究所 広報・IR部 広報室

電話：03-6705-6004、FAX：03-5157-2169、E-mail：prd@mri.co.jp

URL：<https://secure.mri.co.jp/MRI/kojin>

【弊社の個人情報保護管理者】

(株)三菱総合研究所 常務執行役員 渡井康之

(連絡先：03-5157-2111、E-mail:privacy@mri.co.jp)

◆ 弊社の「個人情報保護方針」「個人情報のお取扱いについて」をご覧になりたい方は <http://www.mri.co.jp/TOP/privacy.html> をご覧下さい。又、ご請求いただければお送り致します。

お問合せ番号：P022475-001-c